


あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

早いもので今年度も残りわずかとなりましたが、一日一日元気に過ごせるようにしていきたいと思っています。

★1月のりす組★

たくさん雪が降った1月でした。窓の外をちらちらと雪が降る様子に子どもたちは「あ！ゆき！」と指さし大喜びで、窓辺に集まりじっと外を眺めている様子がかわいらしかったです。「せんせ！ゆき！いっぱい！」と積もった雪に興味深く見ている子もいました。積もった日には乳児用の園庭で少しだけ雪遊びもしました。寒さや冷たさが苦手な子が多いのかな、と思っていましたが、全くそんな様子はなく「つめたいねえ！」

「しろ！いっぱい！」と長時間楽しんで遊ぶことができ、驚きました。

手で丸めて雪玉を作り投げたり、足で踏み固めてみたり、雪ならではの遊びを目いっぱい楽しむことができました。また雪が積もったら遊びたいと思っていますので、雪遊びの用意をお願いいたします。

節分に向けてダンス「おにのパンツ」の練習が始まりました。「つよいぞ つよいぞ」の部分で足を前に力強く踏み出す振り付けがあるのですが、その振り付けがとてもお気に入りのようで、ぐっと力こぶを作り「どすん！」と音がるほど力強く踏み出す姿がとてもかわいらしいです。節分当日、りす組は段ボールの鬼にボールを投げます。鬼に負けないダンスと豆まきが見られるのが今から楽しみです。

☆エピソード☆

生活の中で、友だちの名前を呼ぶことが増えました。遊びの中では「〇〇ちゃん！こっち！あそぼう！」と名前を呼んで誘い合う姿が見られ、とてもかわいらしいです。また、保育教諭が着替えのために名前を呼ぶのですが、遊びに夢中で気付かないしていると、近くにいた子が「お～い！〇〇ちゃ～ん！」と呼び掛け連れてきてくれることもあります。

以前と比べると「友だち」という存在を受け止め、一緒に生活したり遊んだりすることを楽しんでいる様子が伝わってきます。話したり、一緒に遊んだりする中で、人との関わり方を少しずつ身に付けていきます。自分の思いが通らずにトラブルになることもあります。保育教諭がそばで見守り、時には仲介したり代弁したりしながら、友だちと楽しく生活できるようにしていきます。



絵本「ゆきゆきしろい」

「ゆきゆき しろい しろしろ しろい」ととてもリズム感がよい絵本です。子どもたちもすぐに覚え、一緒に口ずさみながら見えています。雪が降ってくると、窓を見ながら「ゆきゆき しろい！」と絵本と照らし合わせています。



○おねがい○

☆トイレへ行く練習を少しずつ始めています。自分でズボンやおむつの着脱がしやすいように、ロンパースではないシャツを着用していただくとありがたいです。